

全校による家庭学習（MAEKAWA学習）について

1 目的

- 1年生は家庭学習を習慣づけ、基礎学力の定着をはかりましょう。
- 2年生は1, 2年の内容を復習して、3年生につなげましょう。
- 3年生は入試及び高校生活に対応できる学力作りをめざしましょう。

2 ネーム「MAEKAWA学習」の由来

- ま・・・前に進める → 予習（苦手な教科は特に）、復習（理解を深め定着させる）
- え・・・選ぶ → 学習したい教科を、めあて（目的）をもって自ら選択する。
- か・・・可能性を信じる → 自分の可能性を信じて日々続ける。
- わ・・・わかる授業を増やす → 日々の積み重ねが、わかる授業につながる。

3 方法について

① 内容

自己選択（主に5教科から）とする。



② 1日の学習量と使用する物

- ・ 当初は大学ノート1ページ以上を原則とする。1冊目は学校で配布、2冊目以降は自分で大学ノートを購入する。
- ・ ノートは学期や学年を経るにつれて、学年の先生の指導・許可により、バインダーノートや問題集等への直接記入も可とする。ただし、各教科で用意されたワークの提出を前川学習に加えることはできない。
- ・ 学期や学年を経るにつれて、学年の先生の指導により1日3教科以上等の条件を加えることも可とする。

③ 提出方法

- ・ 担任が集めて点検してもよいし、班に学習係を置いて点検させるなどの措置をとってもよい。どちらにせよ、担任は点検そのものよりも内容の指導に重点を置きたい。
- ・ 前日が休日の場合は、その分も提出する。

④ 前川学習を忘れた人の措置

- ・ 正当な理由もなく前川学習を忘れた者は、翌日学校でやって担任の先生に提出する。

4 評価

- ・ 月毎にパーフェクト者を学年便りや掲示物で示し、その努力を讃える。
 - ・ 学期末には、優秀な者を学年で表彰する。
- ※ 発熱による欠席や出席停止等、正当な理由がある場合はやむを得ず前川学習ができなくても月間・年間パーフェクト者であることを認める。

5 その他

- ・ 目標を持ち、計画的に進めさせるとともに、現在の学習法に満足せず絶えず方法の工夫改善を図らせる。

効果的な前川学習の実施に向けて（教師用資料）

1 評価の工夫例

- ① 学年便りに記載
- ② 教室・廊下に掲示

2 方法の工夫・改善例

- ① 学習プリントの配布
- ② 学習する道具の紹介

ウルトラ英単語 part2

2年生までの英単語（動詞） この1枚ですべてだ！



3 時間を累計する取り組み例

- ① テスト前30時間取り組み
- ② 夏休み100時間勉強

まえかわっ子 夏休み100時間勉強達成者 その努力を讃える！

学年	名前	科目	時間
1年	佐藤 太郎	英語	100時間
1年	鈴木 花子	国語	100時間
1年	田中 健太	算数	100時間
1年	山本 真由	理科	100時間
1年	清水 翔太	社会	100時間
1年	高橋 愛	体育	100時間
1年	中村 大輔	音楽	100時間
1年	渡辺 悠太	家庭科	100時間

【保護者の皆様へ】 明日から3日間、お休みです！
夏休みの勉強で頑張りました。明日から3日間、お休みです。お休み期間中に、お子様の勉強の進捗を確認し、褒めたり励ましてあげてください。お休み期間中に、お子様の勉強の進捗を確認し、褒めたり励ましてあげてください。